

担当	事業名	事業内容	対象者	令和2年度実績	取組および成果	令和3年度実施計画
子育て支援課	ハローベビークラス (R2)プレママクラス	母、子およびその家族のお口の健康について講話を行う	妊娠16～27週の初妊婦	10回 285人 内歯科講話 5回 116人	感染症対策のため、午前と午後に分けて実施。妊婦歯科健診の未受診者へ受診勧奨した。	家族でお口の健康に取り組んでもらえるよう、テキストおよび講話内容の修正を行う。
	ひよこクラス	むし歯予防(哺乳瓶う蝕)おくちのケアについて講話を行う	2～3か月児と母親 (第1子のみ)	9回 135組	講話内容をむし歯予防だけでなく、対象年齢に応じた「おくちのケア」についての講話内容を実施した。	「おくちのケア」に関する資料を配布するとともに、講話・個別相談を実施する。
	らっこクラス	むし歯予防についての講話と個別の歯科相談を行う	2歳～3歳未満の発達が 気になる児とその保護者	1コース5日間(年6コース) 内2日目 母と子のお口の健康 12組	教室内でむし歯の予防の重要性を伝え、かかりつけ歯科医を持つことの重要性について周知した。	引き続き教室内でむし歯の予防の重要性を伝え、かかりつけ歯科医を持つことの重要性について周知する。
	プリミークラブ	親子ふれあい遊び、近況報告などの保護者交流会、子育て相談(保健師・歯科衛生士・管理栄養士)等	3歳未満の養育医療申請者	5回 27組	教室内で年に1回歯科講話「おくちのケアについて」実施し、個別歯科指導を行った。また歯科講話以外の日程でも歯科相談に応じた。	講話・個別歯科指導を行う。また、歯科相談の内容を集約し、講話内容の見直しを行う。
	ステップアップ もぐもぐ教室	おくちのケアやむし歯予防についての講話と個別の歯科相談を行う	満7か月の乳児を持つ 第1子の保護者	14回 140組	感染症対策のため、午前と午後に分けて実施。県警戒度が「4」の際は、オンラインにて実施。	オンライン講座を引き続き実施し、講話と歯科相談を行う。
	すこやか健康教室	地区公民館等で歯科教室を行う	育児サークル、自主グループなど20人程度の親子	15回 426人 内歯科講話 13回 244人	配布パンフレットの見直しを行い、歯科相談・歯科指導を行い歯科保健の向上を図った。	感染症対策のため、子の顔や口腔内に触れず講話・歯科相談に応じる。
	おくちげんき教室	保育所(園)、幼稚園、認定こども園の年少から年長の園児への正しい歯科知識の普及と歯みがきの習慣づけ、保護者や保育士に対して歯科衛生の意識と家庭での管理を高めさせることを目的に歯科指導を行う	保育所(園)、幼稚園、認定こども園の入園児、保護者、職員	18回 1,368人	感染症対策のため、教室内容の見直しおよび配布資料の修正を行った。	実施アンケートの中間集計を行い、講話内容の見直し予定。
	窓口健康相談 (母子健康手帳交付時)	妊娠届・母子健康手帳交付時に、保健師より妊婦歯科健診受診勧奨と保健指導を実施	全妊婦	月～金(祝日は除く) 2,287人 内妊娠届出 2,190人	全妊婦に、妊婦歯科健診の受診勧奨を行った。	おもいやり駐車場交付時に妊婦歯科健診未受診者へ受診勧奨のチラシを配布予定。

担当	事業名	事業内容	対象者	令和2年度実績	取組および成果	令和3年度実施計画
子育て支援課	にこにこ健康相談	健康や育児上の心配なことに対して、個別の歯科相談を行う。7か月と1歳になった児の保護者に月齢に応じた歯科パンフレット配布	妊産婦、乳幼児とその保護者	17回 326人 内歯科相談 30人	感染症対策のため、事前申し込み制で実施した。	希望に応じ歯科相談を実施。あわせて乳幼児とその家族(成人)向けのパンフレットを配布する。
	妊婦歯科健康診査	母子健康手帳交付時に、受診券を交付し、委託歯科医療機関において歯科健診・保健指導を実施(無料)	妊娠期間中に1回 (妊娠16週～27週を推奨)	974人	母子健康情報サービスでの情報提供の作成や各教室で受診勧奨を行った。	周知用ポスターの見直しを行い、ポスター掲示やホームページ、フェイスブックを活用して受診勧奨を行う。
	1歳6か月児健康診査	歯科医師の診察並びに歯科衛生士の口腔衛生指導を行う	満1歳6か月になった幼児	個別健診で実施 2,159人	感染症対策のため、7月～3月まで個別での健診を行った。	集団健診にて実施。希望により歯科相談に応じる。
	2歳児歯科健康診査 (R2)2歳児歯科健康相談	疾病の早期発見、発達の確認、むし歯予防、歯科保健の意識の向上を図ることを目的として、歯科医師の診察及び歯科衛生士の口腔衛生指導を行う	満2歳6か月になった幼児	14回 116人	感染症対策のため歯科診察を歯科講話に変更し、事前申し込み制で実施した。また希望のある保護者には、歯科相談を実施した。	事前予約制で集団健診を実施。地区フォロー等で電話した際、受診勧奨を行う。
	3歳児健康診査	歯科医師の診察並びに歯科衛生士の口腔衛生指導を行う	満3歳6か月になった幼児	41回 1,504人	感染症対策のため、9月から月に6回健診日を設け集団健診で実施した。	従来の集団健診として実施。希望により歯科相談に応じる。
	前橋CITYエフエム「子育て応援隊」	FMラジオでむし歯予防について周知、歯科知識の普及を行う	乳幼児と保護者	年12回放送 内歯科放送 11月25日	妊娠中の口腔ケアの知識の啓発と妊婦歯科健診の受診勧奨について周知した。	昨年同様、メディアを通じて妊娠中から乳幼児期までの口腔衛生の重要性を周知啓発していく。

担当	事業名	事業内容	対象者	令和2年度実績	取組および成果	令和3年度実施計画
教育委員会総務課	市立学校の学校保健管理業務（歯科関係）	①児童、生徒に対する歯科健康診査の実施 ②むし歯その他の歯の疾患の予防措置及び保健指導・相談の実施 【従事者】学校歯科医96人、各学校教職員等	市立小学校・中学校の児童生徒	小学生 男子 98.6% 女子 99.0% 中学生 男子 96.5% 女子 96.9% *R2.5.1時点の在籍数に基づく受診率 *新型コロナウイルス感染症の影響により、7月以降に実施した	小・中学校の定期健康診断として歯科健診を実施。各校の実状に合わせて保健指導を実施。むし歯・歯周疾患がある児童・生徒には受診勧奨を行った。	市立小・中学校全校にて ①児童、生徒に対する歯科健康診査の実施 ②むし歯その他の歯の疾患の予防措置及び保健指導・相談の実施を行う *例年どおり、4月～6月に実施予定
	市立学校の就学時健康診断業務	新入学児童の健康診断のうち、歯科健康診査の実施	次年度入学予定児	受診者数 2,678人 *R2.7.1時点の入学予定者数	歯科健診を実施。むし歯等がある児童には受診勧奨を行った。	10月～11月に実施予定 受診予定者数 2,700人程度
	歯科刷掃指導業務	「小学校における歯と口の健康教室」を実施する。（歯科医師、歯科衛生士） *顎模型やタブレット端末を使用し、感染防止を図る予定	市立小学校	新型コロナウイルス感染症の影響により中止	新型コロナウイルス感染症の影響により中止	感染防止対策を図り小学校15校（希望校）にて実施予定。 *感染状況により中止を検討する
	歯と口の健康週間行事の共催	歯と口の健康週間事業を前橋市歯科医師会と共催する。	前橋市内の住民及び一般県民	※健康増進課に同じ	新型コロナウイルス感染症の影響により中止	歯科保健作品展を開催予定。 *感染状況により作品の展示時期を検討する

担当	事業名	事業内容	対象者	令和2年度実績	取組および成果	令和3年度実施計画
教育委員会総務課	歯科保健作品展における教育長賞・学校保健会長賞の贈呈	前橋市歯科医師会が行う歯科保健作品展において、市内の公私立小中学校へ周知し応募作品の中から最優秀賞、優秀賞、特別賞の贈呈を行う。 なお、前橋市学校保健会より入賞者記念品及び参加者記念品を贈呈する。	前橋市内の小・中学生	新型コロナウイルス感染症の影響により中止	新型コロナウイルス感染症の影響により中止	左記内容で作品を募集し、表彰式・作品展示を予定。 *感染状況の悪化により表彰式は中止とし、作品展示のみ実施予定。
	群馬県歯と口の健康週間の共催	歯と口の健康週間事業を群馬県と共催する。	一般県民	※健康増進課に同じ	新型コロナウイルス感染症の影響により中止	※健康増進課に同じ
	歯科実態調査	・生活習慣アンケート調査を実施し、検診結果と合わせて分析を行う ・分析結果を基に、生活習慣とむし歯等の関連を伝え、歯科保健の向上に向けた指導・啓発を行う	希望する市立小学校（5年生）	新型コロナウイルス感染症の影響により中止	新型コロナウイルス感染症の影響により中止	感染防止対策のため、健診結果とアンケート結果を分析し、実施校の生活習慣とむし歯の関連などを伝え、歯科保健の向上に向けた指導・啓発を行う予定。
	中学校歯科保健指導	「中学校における歯と口の健康教室」として、グループワーク・歯肉観察・講話・歯みがき指導を実施（担任、歯科医師、歯科衛生士） *顎模型やタブレット端末を使用し、感染防止を図る予定	市立中学校	新型コロナウイルス感染症の影響により中止	新型コロナウイルス感染症の影響により中止	感染防止対策を図り中学校6校（希望校）にて実施予定。 *感染状況により中止を検討する

担当	事業名	事業内容	対象者	令和2年度実績	取組および成果	令和3年度実施計画
健康増進課	成人歯科健康診査	医療機関で問診、歯周組織検査を実施	20・25・30・35・40・45・50・55・60・65・70歳市民	受診者：2,205人 (受診率：5.0%)	市内大学、専門学校へポスター掲示依頼や、40歳へ再受診勧奨ハガキ送付を実施した。	受診シール発送後（4/30）から令和4年2月末日まで
	健康増進歯科健康診査	医療機関で問診、歯周組織検査、嚥下機能診査を実施	前年度75歳に達した前橋市生活保護受給者及び中国残留邦人等に対する支援給付対象者	受診者：6人 (受診率：5.9%)	群馬県後期高齢者医療広域連合に準じて実施 9/1日(火)～11/30(月)	群馬県後期高齢者医療広域連合に準じて実施 8/1日(日)～12/21(火)
	①いきいき健康教室 ②いきいき健康相談 ③女性のためのリラクゼーション講座 ④血糖値が気になる人の教室	刷牙指導、セルフケア、歯周病予防の講話	①②一般市民、児童・生徒等 ③④一般市民	①8回：105人 ②0回：0人 ③1回：16人 ④4回：14人	働き盛り世代への対策のため、企業向けに健康教室(講話、デンタルフロスの実践等)を実施した。	感染防止対策を図り実施予定。 *感染状況により中止を検討する
	市民健康講座	歯科医師による健康講座	一般市民	日程：11/26(木) 講師：リーフ歯科クリニック 豊田 庸光先生 「歯周病がもたらす3つの損－歯周病が及ぼす様々な影響－」 参加者：21人	Facebookやまちなかイベント情報サイト「igoo」への投稿、チラシ配布の協力を求め、周知方法を工夫した。	日程：11/25(木)予定 講師：野村 正広先生 募集人数：40人予定

担当	事業名	事業内容	対象者	令和2年度実績	取組および成果	令和3年度実施計画
健康増進課	健康アップ体験会	歯科衛生士によるフロス体験、歯科相談コーナーを設置	けやきウォーク来場者	感染症対策のため中止	なし	感染症対策のため中止
	健康フェスタ	歯と口腔の健康づくりコーナー設置 協力：前橋市歯科医師会・群馬県歯科衛生士会・群馬県歯科技工士会 アンケート調査実施	一般市民	感染症対策のため中止	なし	感染症対策のため中止
	歯と口腔の健康づくり普及月間	ウエルネス通信(企業への情報誌)への情報提供	市内企業職員(ウエルネス企業)	ウエルネス通信(企業への情報誌)への情報提供	働き盛り世代への対策のため、企業向けに情報を提供した。	6月ウエルネス通信(企業への情報誌)への情報提供
	歯と口の健康週間行事(群馬県と共催)	歯と口の健康週間事業を前橋市歯科医師会と共催する。フェア会場内でパネル掲示、チラシ配布するとともに、歯と口の健康週間事業を群馬県と共催した。	一般市民・県民、小中学校	健康週間：5/30(木)～6/2(日) 参加者：1,730人 第59回歯科保健作品展 作品応募数：684点 チラシ配布：430件 広報活動等(5/15、6/1広報まえばしへの掲載)	上毛新聞「元氣らいふ」への掲載や、保育所(園)での周知、市政ラジオでイベント情報を放送し、参加者が増加した。	6/1広報まえばし掲載 健康週間：6/5(土)～6/6(日) 第60回歯科保健作品展 作品応募数：717点
	受診率向上対策	歯科健康診査の受診率向上	一般市民	①健診結果の分析 ②意識調査 ③啓発チラシの作成・配布 ④共愛学園への寄付講座 ⑤再受診勧奨ハガキの送付	20歳への受診勧奨のため、市内大学や専門学校へポスター掲示依頼や試験的に1,2年生へメール配信を行い周知したが、受診者数に大きな増加が見込まれなかった。 40歳への再受診勧奨ハガキの発送以降、大幅な受診者数の増加がみられた。	周知内容や手段の見直しを行い実施予定
	前橋CITYエフエム「まえばし健康タイム」	FMラジオで「歯と口腔の健康づくりについて」周知、歯科知識の普及を行う。	一般市民	年12回放送 歯科放送6月	「歯と口腔の健康づくりについて」むし歯、歯周病、オーラルフレイル予防について、成人歯科健診の受診勧奨について周知・啓発した。	昨年度同様、6月にメディアを通じて、成人歯科健診の受診勧奨と歯と口腔の健康を保つことの重要性を周知・啓発する。

担当	事業名	事業内容	対象者	令和2年度実績	取組および成果	令和3年度実施計画
長 寿 包 括 ケ ア 課	男性のための筋トレ教室	運動機能向上のための筋力アップメニューを実施。(2コースへ増加) (1コース8回のうち1回、歯科保健の講話実施)	65歳以上	実0人(延0人) 内容変更のため歯科保健講話中止	参加希望者にテキスト送付。読んで理解しやすいよう修正し、オーラルフレイルとその予防のための口腔ケアの重要性を啓発できた。	筋トレ教室に名称変更 年間2コース (5月コース) 感染症対策のため全てオンライン配信 (11月コース) 総合福祉会館 実施予定
	元気プラス+講座	運動・栄養・口腔のプログラムで介護予防のための生活習慣を身につける教室。(6回のうち1回、口腔ケア、オーラルフレイルの講話、お口アップ体操のポイント説明と実施)	65歳以上	2コース(7回) 実14人(延べ47人) 内、歯科講話受講者7人	オーラルフレイル予防のための講話を実施。コロナ禍での口腔ケアの重要性を啓発できた。ルーチンプログラムとして毎回、お口アップ体操を取り入れた。3コースの内、1コース8人は任意参加で資料を郵送し個別対応。	「一体的実施フレイル予防教室」に名称変更し開催予定。 年5コース各2回 日程検討中
	脳力アップチャレンジ	脳を元気にする生活を学び、認知症予防に取り組む教室。(1コース8回のうち1回、口腔ケアや噛む力をつけるコツ等の講話、お口アップ体操の実施)	65歳以上	3コース(12回) 実64人	認知症と口腔ケアの関連について講話を実施。オーラルフレイルの周知とコロナ禍での口腔ケアの重要性を普及啓発できた。	年間4コース 総合福祉会館実施予定 4月4回コース(4回目7/12実施定) 7月4回コース 10月1月6回コース
	アクティブライフ講座	健康長寿の生活習慣を身につけながら、ボランティア活動等にも関心を向け、介護予防に取り組む。(4回のうち1回、口腔ケアやオーラルフレイルについての講話を実施)	おおむね60歳以上75歳未満	感染症対策のため中止	代替えとして「おうちでアクティブライフ講座」を希望者に実施。資料を郵送し1ヶ月後にワークブックを返送してもらい個別対応。(3人)。	年間2コース (7・2月) 総合福祉会館 実施予定
	噛む力をはぐくむ教室	染め出し実習・口腔機能トレーニング・試食を通して噛む力をつけるためのポイントを学び、オーラルフレイル(お口の衰え)を予防する教室。	65歳以上	2回 19人 個別指導 11人	オーラルフレイルの周知を目的に作成した動画で正しいブラッシング、義歯の清掃等口腔清掃について指導。2回は新型コロナ感染拡大(警戒度4)により中止としたが、参加希望者へ資料を送付し電話や訪問による個別指導で対応した(11人)。	年間4回 実施予定 (6/22) 永明公民館 (9/30) 芳賀公民館 (12/21) 総合福祉会館 (3/2) 元総社公民館

担当	事業名	事業内容	対象者	令和2年度実績	取組および成果	令和3年度実施計画
長 寿 包 括 ケ ア 課	からだ健やか昼食会	バランスのとれた食事と口腔ケアを体験する教室（調理実習はありません）。	65歳以上のひとり暮らしの方または65歳以上のみ世帯の方	中止		「からだ健やか栄養講座」に名称変更 栄養士のみ担当。 口腔相談希望者には個別相談実施予定
	介護食講習会	口腔機能の低下がみられる高齢者を在宅で介護している家族を対象に、介護食の作り方や工夫について調理実習を通して伝達し、高齢者の低栄養を予防する。	在宅で介護をされている家族	中止		10/20 総合福祉会館 実施予定
	高齢者歯科訪問指導	歯科衛生士が、対象者の自宅に訪問し、口腔機能の向上を目的に指導を行う。	65歳以上	実2人（延12人）	包括支援センターへ歯科衛生士の訪問ができることを周知。	感染予防対策で健康教室や講座が中止の場合、希望者に訪問指導を実施。
	高齢者歯科保健健康教育	歯科衛生士が、地域の高齢者の要請に応じて出前型の健康教育を実施する。	65歳以上	17回 257人	老人センター、地域サロンでオーラルフレイルとその予防のための口腔ケアの重要性と改変版お口アップ体操のポイントを伝達できた。	老セン：2ヶ月に1回 地域サロン等：地域の高齢者の要請に応じて実施。 5/6から閉館。警戒度3で再開予定。
	高齢者歯科保健健康相談	歯科衛生士が、老人福祉センター等（6か所）で口腔ケアについての相談を実施する。	65歳以上	13回 15人	電話相談や隔月で老人福祉センター等へ出向き、個別相談を実施。	5月から感染症対策のため中止。再開未定。電話や老セン等の依頼で個別対応。
	介護予防サポーター養成講座	介護予防の知識を普及啓発する介護予防サポーターの養成講座の中で歯科保健の講話を実施する。	介護予防サポーター養成講座受講者	初級 29人 中級 29人	オーラルフレイルとその予防のための口腔ケアや改変版お口アップ体操のポイントを普及啓発できた。	総合福祉会館 実施予定 初級7/16 中級8/23、24
	介護予防サポータースキルアップ研修 フレイル予防研修	介護予防サポーター登録者にフレイル予防の知識を普及啓発する中で、オーラルフレイルの講話を実施する。	介護予防サポーター登録者	48人	オーラルフレイルとその予防のための口腔ケアや改変版お口アップ体操のポイントを伝達できた。	9/17 総合福祉会館 実施予定

担当	事業名	事業内容	対象者	令和2年度実績	取組および成果	令和3年度実施計画	
長 寿 包 括 ケ ア 課	健康フェスタ・各老人福祉センター健康まつり	健康フェスタ・各老人福祉センターの健康まつりにてオーラルフレイルの普及啓発活動を行う。	市民	中止		感染症対策のため中止	
	通所型サービスC (短期集中予防サービス) 歩行・動作軽やかスクール	歩行や立ち上がりなどの日常生活の動作を安全に楽に行えるように、個人の課題に合わせた運動方法を指導する。 (3か月12回のうち1回歯科保健の講話と実技)	65歳以上 総合事業対象者 (チェックリスト該当・要支援1,2)	実15人(延15人)	運動との関連について講話・改変版お口アップ体操の実技を実施。オーラルフレイルとその予防の重要性を普及啓発ができた。	代替案検討中	
	訪問型サービスC (短期集中予防サービス) 我が家でピンシャーン!	運動・栄養・口腔・認知症予防・閉じこもり予防等に対応したプログラムを実施する。歯科衛生士等専門職が対象者の自宅に訪問する。	65歳以上 総合事業対象者 (チェックリスト該当・要支援1,2)	実2人(延12人)	介護度2になり、訪問Cには至らなかったが本人、ご家族の希望により当初の予定通り3ヶ月間の訪問実施。もう一人は教室中止で訪問に変更。口腔ケアの重要性とピンシャーン体操、口腔機能トレーニングのポイントを伝達。	感染予防対策で健康教室や講座が中止の場合、希望者に訪問指導を実施。	
	通所型サービスA 従事者講習会	通所型サービスAに従事する職員向けに、運動、栄養、口腔の専門プログラムの講習を行う。(通所型サービスAを行うには、講習を受けた職員が、少なくとも一人は必要)	通所型サービスAに従事する職員(R2.4.1現在指定事業所10か所)	実13人	オーラルフレイル予防のための講話、お口アップ体操のポイントを伝達。	年間2回 7/7・(R4)2/9 開催予定	
	フレイル予防対策		「動いて、食べて、磨いて、元気！フレイル予防で自粛生活を乗り切ろう！」 5月1日広報に折り込み配布	一般市民	全戸配布	ピンシャーン元気体操の動画配信を周知。ピンシャーン元気体操CDを希望者に配布すること事を周知(646枚配布)。自粛生活での口腔ケアの重要性を普及啓発できた。	10/1 まえばし広報コラムに掲載予定
			改変版お口アップ体操CDを作成	65歳以上	64枚配布	老セン(5か所)、宮城ふれあいの郷、希望があったピンシャーン体操クラブ、サロンに配布。総合福祉会館、健康教育でも使用。手を使わず、声も出さないため参加者が安心して行えた。	今年度、活動再開予定のサロン等に配布予定

担当	事業名	事業内容	対象者	令和2年度実績	取組および成果	令和3年度実施計画
子育て施設課	公立保育所歯科検診業務	公立保育所（16ヶ所）の入所児童に対する歯科検診を行う。	公立保育所入所児童	16か所 998人	全ての公立保育所で歯科検診を実施。受診率は99.8%	新型コロナウイルス感染症の状況により、嘱託医と時期を相談しながら実施する。
総合教育プラザ	市立学校の学校保健管理業務 （(教委)総務課契約）	①保健計画の立案に参加すること ②幼児に対する定期健康診断、臨時健康診断のうち歯科健康診査に関すること ③むし歯その他の歯の疾患の予防措置及び保健指導に関すること ④歯の健康相談に関すること ⑤その他園における保健管理に関して必要と認められる専門的事項の指導に関すること	全園児	学校歯科医 3名 (受診人数) まえばし1回 108名 おおご 1回 100名 宮城 1回 29名	当日欠席園児に後日の受診や健診後の受診勧告及び治療要請を行った。歯科検診に伴い、虫歯予防の絵本や紙芝居を活用することで、園児が虫歯予防に関心を示したり、少しの虫歯でも歯医者に行く必要性を感じたりすることができた。	まえばし幼稚園：5/26（水）感染対策をして実施 おおご幼稚園：6/17（木）歯科検診実施予定 宮城幼稚園：5/19（水）感染対策をして実施
	口腔衛生管理業務 （(教委)総務課契約）	歯肉を含む口腔全体の管理、指導を実施する。	全園児	学校歯科医 3名 まえばし1回 108名 おおご 1回 100名 宮城 1回 29名	歯科検診後、園歯科医と話をする機会をもち、個別の園児や全体的なことについて指導いただいた。	歯科検診時に実施
	歯科指導	歯科検診の際、歯科衛生士より虫歯予防についての話を聞いたり、紙芝居を見たりする。	年長児	まえばし1回 38名	年長児にわかりやすく伝えてもらった。	5/26,歯科検診日に年長各クラスごとに実施
社会福祉課	診療報酬明細書点検（生活保護運営事業・中国残留邦人支援運営事業）	歯科診療の可否審査業務を歯科医師会に委託し、診療報酬の適正化を図る。	生活保護受給者 中国残留邦人	191,986円	毎月1回の嘱託医審査により1,019件の意見書の審査を実施	現行維持
	生活保護費支給事業（医療扶助：歯科）	歯科治療等に要した医療費を扶助する。	生活保護受給者 中国残留邦人	6,008件	102,921,250円の歯科医療費を扶助	現行維持

担当	事業名	事業内容	対象者	令和2年度実績	取組および成果	令和3年度実施計画
障害福祉課	自立支援医療費 (育成医療)	18歳未満の児童で、その身体障害を除去、軽減する手術等の治療によって確実に効果が期待できる者に対する、医療費の自己負担分における公費負担制度。	音声機能、言語機能または咀嚼機能障害を持つ児童	7人	自立支援医療費（育成医療）の支給により、口蓋裂などの疾患の除去、軽減を図ることができた。	現行維持
保健総務課	医療施設・設備整備補助事業	前橋市歯科医師会が行う休日歯科診療機器導入に対し補助金を交付する。また、国及び県の補助金の内示状況により病院群輪番制病院への設備導入補助を行う。	前橋市歯科医師会 輪番制病院 ・前橋赤十字病院 ・群馬中央病院 ・済生会前橋病院 ・群大病院	・休日歯科診療機器導入費補助（歯科用ハンドピース等） 297,000円	市民の保健医療を充実させるため前橋市歯科医師会（休日歯科診療所）の休日歯科診療機器導入に対し補助金を交付した。輪番制病院への補助については、R2年度は国及び県の補助金が不採択となったため、見送った。	休日歯科診療所へ継続して補助を行うとともに、国及び県の補助金内示状況により輪番制病院へ補助を行う。
	休日歯科診療所補助事業	前橋市歯科医師会が運営する休日歯科診療所に対して運営補助を行う。	前橋市歯科医師会	診療日数 75日 患者総数 565人	休日における市民の歯科診療を確保するため、休日歯科診療所事業に対し補助金を交付した。	現状維持
国民健康保険課	診療報酬	歯科に要した診療報酬の保険給付を支払う。	前橋市国民健康保険被保険者	130,288件	保険者として歯科に係る保険給付を行うことで、スムーズな歯科診療を裏支えし、歯と口腔の健康づくりにつながるもの	現行維持